

ハーセプチン+パクリタキセル療法(Day1,8,15)【30分】

【外科】108-1,8,15【乳癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m ²	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/	/	
パクリタキセル	↓	↓	↓	休薬	
ハーセプチン	↓	↓	↓	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順		
※①		内服薬 レスタミン10mg 5T デキサート注6.6mg 1V ガスター注20mg 1A 生食 100mL
※①		
②		●ハーセプチン【 】mg 注射用水 20mL 生食 250mL
③		●パクリタキセル【 】mg 5%ブドウ糖 250mL
④		生食 50mL

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
ハーセプチン	2 mg/kg	mg/Body
パクリタキセル	80 mg/m ²	mg/Body

※ハーセプチンは1コース目の初回のみ4mg/kgで投与

■注意・確認事項

- パクリタキセル投与中はアレルギー発現に注意すること。特に投与開始10分以内は頻回に観察すること。
- 過敏症予防の前投薬を終了して30分以上経っているのを確認してからパクリタキセルを投与すること。
- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- ハーセプチンの初回投与は入院にて行うこと
- 初回投与前、初回3~6ヶ月毎に心エコーを行うこと。
- ハーセプチンは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

入力 薬剤師	看護師	看護師